



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ~世界のワイズが輪になって~
メネット主題 「愛の心」 ~原点に立ち返って私たちに出来ること~



「わが子よ、主の鍛錬を軽んじてはいけない。主から懲らしめられても、力を落としてはいけない。なぜなら、主は愛する者を鍛え、子として受け入れる者を皆、鞭打たれるからである。」

ヘブライ人への手紙12章5・6節



「Aim for double」

会長 森伸二郎

設立から25周年記念を次期に控えてプリンスクラブは、最大のピンチに遭遇しています。設立から10年目にはメンバー数50人に迫る勢い、それから15年、メンバー14人でのキックオフです。

自分のクラブに自信(誇り)が持てて、一人が一人を誘い込めば、メンバー数は倍増です。と言えば実現出来そうな気がします、**「自分のクラブに自信を持って」**の所が難関です。

「ワイズメンズクラブって何？」あなたは、誇りを持って応えられる答えを持っていますか？ 私はその答えを、我がクラブのブリテン4月号に見つけました。京都YMCA学園理事長亀井剛ワイズに書いていただいた巻頭記事「奉仕クラブとしてのワイズメンズクラブの特性」の最後の行で、「そこには深く豊かな心の世界が展開する」と結ばれていました。ワイズの多くの先輩が、ワイズメンであろうとするその心。私はまさしくこれだ！と思いました。

奉仕クラブと呼ばれる著名なものに、ロータリークラブやライオンズクラブがあり、ワイズメンズクラブは、しばしばそれらの奉仕クラブと比較されます。また、それらのクラブを引き合いに出してワイズを説明しようとする人もあります。しかしワイズメンズクラブは、それらとは全く異質な同じ土俵では語り合えない奉仕クラブであり、めざしているものもまったく違ったものだと思えます。

プリンスクラブに入会してから20年が経とうとしています。ワイズ読本の「100人に聞いたワイズ入会の動機」の中に、『青春をプロテスタント系の学校で学び、クリスチャニティーを善しとする私にとって、YMCAと一緒に青少年の育成に関われることは、私の人生にとって良きことだと思えたので、ワイズへのお誘いに二つ返事で応じました。そして今、人生が楽しく心穏やかでいられるのは、ワイズのお蔭だと思っています。』と記しました。

今期、私はメンバー倍増を掲げて会長に立候補しました。私がワイズから得る事のできた心を、プリンスの一人ひとりに実感として伝えられたら、プリンスクラブは危機から脱出できると信じて、1年間会長を務めさせていただきます。そんな私の会長主題は「豊かな心を求めて YMCAと共に」です。そして副題は「Aim for double」。メンバー数を30人にして、次期岡西会長へとバトンタッチで、設立25周年を祝いたいものです。

会長主題
**豊かな心を求めて
YMCAと共に**
Restart!
Aim for double

会長 森伸二郎
副会長 三村 良行
小泉 洋
書記 岡西 博司
会計 永濱 貴章

7月例会案内

11日(日)
サバエワーク
今期もキックオフは、サバエキャンプ場開設ワークからです。キャンプに来る子供たちの為に開設ワークで汗を流しましょう。

21日(水)
定時総会
全員が委員長と三役、今期は何事にも全員が向き合ってクラブ運営に携わりましょう。

例会出席	
6月第1例会	10名
6月第2例会	13名
在籍者数	14名
出席率	93.0%
前回出席修正	

BFポイント	
切手	0pt
現金	0円
累計	28,050円

ニコニコ	
6月第1例会	3,500円
6月第2例会	0円
累計	88,500円

ファンド	
6月	9,000円
累計	316,965円

強調
月間

Kick - Off EMC-C

意識をもって活動に参加しよう。 自己の成長と共にクラブの求心力を高めよう!

新山兼司 EMC事業主任

交流アワー例会と言うことで、東広島クラブとのDBC、ウェストオアフクラブとのIBCを睨んでの例会となった。

我クラブは設立と併せて二年後くらいには、台湾の台中エバーモアクラブと早々にIBC関係を結び、隔年ごとにお互い行き来をしていた。ところが、ここ二年くらいの間に、お互いのクラブ員の減少から交流が少しかしくなってきた様である。又、設立10周年を記念して、沖縄しいさぁクラブとDBCを結んだが、これも、しいさぁクラブのメンバー減少から交流が途絶えている。そこで、昨年久しぶりに新しいDBCを結んだのが、東京サンライズクラブである。そして、今年の西日本区大会で東広島クラブとDBCを結ぶ事が決まった。東広島クラブと東京サンライズクラブともDBCを結んでおられるので、必然的に、三クラブでトライアングルDBCを結ぶ事になる。

我クラブの交流関係の話进行交流委員長の岡西ワイズよりスライドと併せて話しがあった。その後、次期に是非新しくIBCをということで、ハワイのウェストオアフクラブの話、森ワイズと西村ワイズの先日の訪問のスライドを交えて話された。

我クラブにとっても、これは良い刺激材料になるのではないかと思います。何よりも大きなメリットは、やはりコミュニケーションの方法であり、英語で話が出来るとい事であろう。是非、来期にはこのIBCが締結できる事を期待するものである。



第13回東日本区大会報告

2010年6月5-6日
北野 功治

6月5日の朝7時過ぎに出発し、岡西ワイズ・森ワイズと高速を爆走して12時過ぎには御殿場ICを通過したのですが、その後渋滞に巻きこまれ会場への到着は開始時刻を過ぎてしまいました。しかし、バナーセレモニーにはなんとか間に合い、東京サンライズクラブ小山会長の入場も無事見ることができました。その後、原理事からの今期の報告があり、重点目標として掲げられた「例会卓話者・卓話内容の公開」・「クラブオリジナルフラッグの製作」が、多くのクラブの協力もあって大きな成果を上げていました。クラブオリジナルフラッグは、クラブの主な活動を写真入りで紹介したもので、クラブのアピールに大変役立つものでした。原理事の発想の見事さに感服すると共に、よいことは大いに見習ってこういったことが西日本区でも実施されるといいのにとおぼやけました。もちろん他にも、メンバー増強の「2000プロジェクトの推進」・「2010年横浜国際大会の成功」が掲げられており、着実に成果が上がりつつありました。多くのセレモニーが続き、原理事の晴れ舞台が続きました。本当に重要な職責を見事に果たされたことに敬意を表します。

渡邊玉枝さんの講演は、「63歳のエベレスト」と題したもので、最高峰に女性最高齢で登頂されるに至った経緯をお話されました。その後温泉にも入らしてもらえて、晩餐会もアトラクションの富士学苑高校のビッグバンドにみな盛り上がりしました。フェロウシップアワーにも参加して、最後はサンライズクラブのメンバーのお部屋にお邪魔して交流するなど、遅くまで盛り上がりしました。終了後、原理事の大変立派な別荘へ案内していただき、泊まらせていただきました。感謝申し上げます。

翌日は富士山もよく見える中会議は続き、サンライズクラブの方と一緒に昼食を食べた後、一路京都へ帰りました。



東京サンライズクラブからの報告

東日本区大会で、理事ホームクラブバナーを次期の東京クラブに渡し、やっと肩の荷が下りた感じです。忙しかったのは原理事で、クラブとしてはあまりお手伝いではできなかったのですが、例会ごとにホームクラブバナーを飾り、それなりにホームクラブを自覚していたのです。

いよいよ横浜国際大会も近づき、メンバーもそれなりにいろいろとお役を頂き、だんだんとその気になって来ています。今までの国際大会は、参加するだけのお気楽な大会でしたが、今回は参加費を払った上で、さらに働かされる。でも、きっと参加してよかったな~と思える大会になるでしょう。皆さまもぜひ何かのお役をなさって、参加の実感を味わってみてください。



6月12日から13日にかけて第13回西日本区大会が広島平和公園内にある広島国際会議場で開催される。大会参加者は総勢753名。ステージの左右翼には白い鶴がメネットさんの労作である折鶴10万羽を担い今大会のテーマである「平和の祈り」を象徴していた。2羽の鶴の内1羽は横浜の国際大会でもそのステージを飾るとい

う。
鈴木西日本区理事の開会宣言で大会の始まり。バナーセレモニー部単位でフラッグ入場。山中京都部長の先導で我が金丸会長の入場。緊張の面持ちが直ぐに満面の笑みに変わる。その後、広島市長初め来賓の挨拶が続き、基調講演はスティーブン・リーバー氏による「NPT(核拡散防止条約)後の課題」。大会に先立ちワイズメンズクラブ国際協会西日本区は原爆記念碑に献花、世界平和を祈り「ひろしま宣言」を発表する。事業主任報告では廣井EMC事業主任は緊張で声を震わせながらスクリーンに映る1年間の事業報告をする。我がクラブはDBC締結賞、BF目標達成賞、メネット事業優秀賞の3つを受賞。ちなみに最優秀クラブ賞は京都クラブに輝く。理事の引継ぎもつつがなく終わり京都キャピタルクラブの仁科保雄理事が誕生。午後1時から始まったプログラムも午後6時に終る。その後は会場を変えて午後7時から懇親会。

懸案になっていた東京サンライズクラブ、東広島クラブとのDBC(トライアングル)の締結式が懇親会場となっているリーガロイヤルホテル広島で懇親会が始まるまでの僅かな時間帯に挙行される。交流主任・主査立会いで3クラブの会長と鈴木西日本区理事と原東日本区理事の5名が締結書に署名。無事DBCの契りが結ばれる。

あわただしいDBCの締結式のあと懇親会。長時間にわたる大会にのども乾きお腹も減りテーブルに運ばれるお酒も料理も見る間になくなる。フェローシップアワーは再度会場を変えて開催され大会第1日目の夜の帳が静かに下りた。

2日目は広島YMCAで聖日礼拝。礼拝のあとFankyJamKidsによる原爆の恐ろしさ、悲惨さを訴える劇「I PRAY」が公演される。午前11時全ての大会プログラムが終り、DBC締結の3クラブとの昼食会が釜飯酔心本店で総勢24名の出席を持って開かれる。話は尽きぬが午後2時過ぎ再会を約し散会。

大会ならびにDBC懇親会出席者は、金丸会長夫妻、森次期会長夫妻、西村夫妻、三村、小泉、廣井、岡西、西堀ワイズ(順不同)の11名。

ひろしま宣言

「すべての人々にとってより良い世界を築くために共に働く」
ワイズメンズクラブの国際憲法はクラブの目的をそう謳っています。
広島・長崎を地獄と化した原爆の数百倍の威力をもつという戦略核弾頭が数千発。
より良い世界を築くために核弾頭は要りません。
オバマ大統領のブラハ演説、
核拡散防止条約再検討合意でのまがりなりの合意形成、
世界が少しずつ、しかし確実に核廃絶に向かって動き出しています。
私たちは、この時に広島で西日本区大会が開催される事に大きな意味を見出します。
ひろしまから世界にとどけ平和のいのり—すべてのいのちを大切に、私たちは、戦争の無い平和な世界、ひとり一人を大切に作る社会の実現を心から願い、そのためにも、志を同じくする人々と連帯して、すべての核兵器の撤廃を強く求めます。
そして私たちワイズメンも働きます、「すべての人々にとってより良い世界」を築くために。

2010年6月12日
ワイズメンズクラブ国際協会西日本区



メンバー自己紹介コーナー

永濱貴章です



私は西村博ワイズをスポンサーとして縁あって入会しました。プリンスワイズクラブの永濱貴章(ながはまたかあき)と申します。ワイズ暦は今年で3年経ちましたが、今だ勉強中です。

簡単に自己紹介させていただきます。年齢は1949年生まれ61歳、京都府丹後生まれ、現在京都市北区上賀茂に住まいしております。呉服製造、販売業を営んでいます。妻1人、息子1人の3人家族です。来春大学院卒業の息子も就職が内定しひと安心しています。もう少し子育ては続きますが、子供の成長が楽しみな日々です。一方、熟年夫婦の私達は、只今ゴルフの猛練習中です。コースも時折出かけ楽しんでいます。誰かゴルフを教えてください。ワイズメンとしてまだまだ至りませんが今後ともよろしくお願ひします。



金丸会長期最後の例会が、6月19日（土）午後5時30分より京都グランドプリンスホテルにて開会。打ち合わせ及びリハーサルは関係メンバー4時より集合し行いました。

事前の準備不足もあり何時になく慌ただしい内容でしたが、メンバー各自がそれぞれのポジションを確認、理解していただき開会時間ぎりぎりにはなりましたが準備はとどこおりなく終了。今までの各会長は開会時間の少し前にホテルに到着されることが多かったですが、金丸会長の心配性の性格か、1時間ほど前に来られリハーサル中の部屋をうろうろされ準備中のメンバーからロビーで待っててくださいとの言葉も。多分最後の例会で落ち着かなかったんでしょね！

いよいよ開会セレモニー、金丸会長ご夫妻そろっての入場式、金丸メネットの笑顔での入場とは対照的に大分緊張気味。開会点鐘の鐘の音も心なしか小さかったように思いました。会長挨拶も一年間の思いが一度に巡ってこられたのか、言葉少なにメンバー一同に、御礼を言われるのが精いっぱいでしたね。メンバーからは最後の会長挨拶だからもっと長く話をされたらとの声もありましたが、金丸会長の三役の一員として身近に一年間接しさせていただいた私としては、実直でまじめな金丸会長の人柄の出た良い挨拶だったと思います。岡西次々期会長の乾杯で会食が始り楽しいお酒が飲めよかったですね。

スライド放映の時、薄らと涙を浮かべられていた金丸会長を見たとき、一年間のご自身のご苦労やメンバーみんなに対する感謝の気持ちがよく伝わってきました。

表彰式では各事業委員長はじめ三役に感謝状贈呈、一年間ご苦労様でした、感謝します。そして注目の金丸会長期のプリンス賞は、小野委員長に決定、今後のご活躍にメンバー一同、期待をしていますのでよろしくお願いします。最後にメンバー数が減少し、以前に比べると少し華やかさには欠ける引き継ぎ例会でしたが、金丸会長退場の時に誰彼となく起こった胴上げの声にメンバーが反応して金丸会長を胴上げできたことに、金丸会長期の締めくくりとしては最高の場面であったことを報告します。



YMCAは、「公益法人制度」改革に対応すべく、組織のあり方を考えると共に、今あらためてYMCAの「使命」について議論を深めつつ、YMCAの「独自性」を社会へ発信し、私たちの「強み」をより強化をすることを目指してきました。YMCAの強みとして、100年を超える世界的なNGO（非政府組織）として認められていること、そしてキリスト教を基盤とした団体であることを明確にしつつ開かれた会員組織であることがあげられます。

ワイズメンズクラブにおいても「使命」については国際聖句や目的に明確に記されていて、ゆるぎないものとして存在しています。どのような組織でも同じですが、一人ひとりが、あるいはクラブが常にこのことを確認し自分のものとするのが、いかなる時代でも重要です。また、「独自性」や「強み」についても同様のものと考えています。京都YMCAでは、5月の総会におきまして、これらの「使命」「強み」そして「独自性」をこれからは大事にし、メンバーシップバイデザイン（計画的な会員養成の考え）に基づき、「公益法人」の組織として事業を推進していくこと、そして会員の一人ひとりが「私たちのYMCA」として積極的かつ主体的にYMCAに関わることができるという強みを、より生かすことができるようにするための会員制度や考え方、ならびに2010年度の事業計画などが協議され承認されました。

今後も京都青年などをおして、会員の皆様にご報告を申し上げますので、よろしくご理解いただきご支援のほどよろしくお願い致します。

1. リーダー研修が始まりました。

大学生ボランティアリーダーに1回生56名が登録し、実行委員会のもとトレーニングが始まりました。6月5日～6日リトリートセンターにおいて一泊二日で新人、経験リーダー128名が、経験に応じYMCA理解、リーダー論、グループワーク、発達障がい理解、現代社会の諸問題、食の安全などの研修を行いました。今後、救急法や発達障害、キャンプなど専門別トレーニングを受けながらそれぞれの配属に応じ、子どもたちのリーダーとして活動を始めます。リーダー養成のための奉仕活動基金への募金よろしく願いいたします。

2. 2010年度定期総会が開催されました。

5月29日会員定期総会が開催されました。予算、決算、事業計画、事業報告のほか、日本YMCAリーダー認証や各ワイズメンズクラブ会長への感謝状贈呈がありました。

3. YMCAサマープログラム参加者募集！

キャンプ、短期集中スイミングスクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室。YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。キャンプ・デイキャンプ 電話075-231-4388（お問合せも左記電話まで）

短期集中スイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室・夏休み集中サッカー教室 電話075-255-4709（お問合せも左記電話まで）

4. オリエンテーション講座のご案内

～京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために～

正会員としてYMCA運動を積極的に担っていかうという意欲のある方を対象に、YMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 7月23日(金) 午後7時～9時
場所 京都YMCA三条本館 201号室

お申し込みは申込書に記入のうえ7月20日(火)までに受付またはFAX・E-mailにてお申し込みください。

Happy Birthday

July

2日 小野 敏明 ワイズ

今月のスケジュール

7月

9日(金) 京都部ファンド事業委員会交流会
11日(日) 第一例会 サバエ開設ワーク
13日(火) 京都部メネット事業交流会
14日(水) 三役会
21日(水) 第二例会 定時総会
23日(金) 京都部EMC事業委員会交流会
30日(金) 京都部CS・環境事業委員会交流会
8月1日(日) 納涼ファミリー例会

役員会報告

<承認された議案>

保明彦君退会の件
各事業報告書・決算報告書
毛利隆志君を広義会員とする件
森会長期役員会を19時開始とする件
納涼例会の登録費 メン:無料 メネット:4000円
コメント(大):4000円 コメント(小):2500円
ゲスト:5000円 メンバー候補:3000円

2010.7～2011.6 年間例会スケジュール

7月11日	第一例会	サバエワーク	Yサ事業
21日	H 第二例会	定時総会	Kick Off
28日	Y 役員会		
8月1日	第一例会	納涼ファミリー例会	思い出の森
18日	H 第二例会	役員会	節食
9月1日	H 第一例会	ゲスト	
12日	第二例会	京都部部会	リーガーロイヤル
22日	Y 役員会		
10月6日	H 第一例会	3クラブ同例会	グローバル・ウエル
20日	H 第二例会	役員会	節食
11月3日	第一例会	ワイズデー	CS事業
17日	H 第二例会	ゲスト	
24日	Y 役員会		
12月1日	H 第一例会	部長公式訪問	入会者オリエンテーション
22日	Y 役員会		
23日	H 第二例会	クリスマス例会	
1月8日	第一例会	新年例会	平安会館
19日	H 第二例会	半期総会	
26日	Y 役員会		
2月2日	H 第一例会	ゲスト	
16日	H 役員会	TOF	節食
3月2日	H 第一例会	ゲスト	
16日	第二例会	役員会	
4月10日	第一例会	ファミリー例会	
20日	H 第二例会	役員会	節食
5月8日	H 第一例会	ゲスト	
18日	H 第二例会	入会者オリエンテーション	
25日	Y 役員会		
6月11日	第一例会	西日本区大会	ウエスティン都
12日			
25日	H 第二例会	引継例会	
29日	Y 役員会		